

和漢薬の 科学基盤 形成拠点

和漢薬を活用した
全人的医療の確立へ

富山大学和漢医薬学総合研究所は、中核的研究拠点として「天然薬物の資源の確保と保全及び和漢薬の標準化」、「和漢医薬学の基礎研究の進及び西洋医学との融合」、「和漢医薬学研究の中核的情報発信拠点の形成」をテーマに、関連研究機関との共同研究を推進しています。

平成26年度共同研究報告セミナー

日時:平成27年3月3日(火) 10:00~15:20

会場:富山大学 和漢医薬学総合研究所
民族薬物資料館3階会議室

問い合わせ

:富山大学 医薬系事務部 研究協力課
076-434-7684

Kampo Signal Panelの構築

和漢薬の標的分子の網羅的解析および包括的作用メカニズムの 解明

漢方・和漢薬の考え方に基づく漢方医学・和漢薬作用の統合的解析:補中益気湯をはじめとした各種補気漢方処方の作用機序に対する全身的視点からの検討、ならびに構成生薬類に関する和漢薬理論を基盤とした統合的視点による解析

数理モデルから紐解く漢方薬の複雑系動力学 〜「未病」の検出からの新たな創薬に向けて〜

薬用植物内生菌のゲノム情報に立脚した新規有用化合物の探索

漢方薬の新品質評価法の開発を目指したメタボロームデータと 生物活性の相関解析

ヒト腸内細菌由来フェラリン代謝酵素の単離と遺伝子クローニング

隔離飼育動物モデルにおけるエピジェネティックな精神神経性障害 の発症機構解明と薬物(和漢薬)制御

腹部外科手術周術期における大建中湯の効果

補剤の免疫調節作用における骨髄由来免疫抑制細胞(MDSC)の 役割

和漢薬のターゲットタンパク質のインシリコ探索

主催



富山大学

和漢医薬学
総合研究所

平成26年度 共同研究報告セミナー

スケジュール

10:00 開会挨拶

共同利用・共同拠点代表者 柴原直利 (和漢医薬学総合研究所長)

座長: 柴原直利

10:10 ■ 特定研究

Kampo Signal Panelの構築

統括者: 済木育夫(病態生化学分野 教授), 分担者: 横山 悟(同分野 助教)

代表者: 阿部貴志(新潟大学工学部情報工学科 准教授)

10:30 ■ 特定研究

和漢薬の標的分子の網羅的解析および包括的作用メカニズムの解明

統括者: 東田千尋(神経機能学分野 准教授), 分担者: 久保山友晴(同分野 助教)

代表者: 関谷倫子(国立長寿医療研究センター 流動研究員)

10:50 ■ 特定研究

漢方・和漢薬の考え方に基づく漢方医学・和漢薬作用の統合的解析: 補中益気湯をはじめとした各種補気漢方処方の作用機序に対する全身的視点からの検討、ならびに構成生薬類に関する和漢薬理論を基盤とした統合的視点による解析

統括者: 東田道久(複合薬物薬理学分野 准教授)

代表者: 安東嗣修(富山大学大学院医学薬学研究部(薬学) 准教授)

11:10 休憩

座長: 小松かつ子

11:20 ■ 特定研究

数理モデルから紐解く漢方薬の複雑系動力学～「未病」の検出からの新たな創薬に向けて～

統括者: 小泉桂一(漢方診断学分野 准教授), 分担者: 門脇 真(消化管生理学分野 教授), 林 周作(同分野 助教)

代表者: 合原一幸(東京大学生産技術研究所 教授)

分担者: 奥 牧人(東京大学生産技術研究所 助教)

座長: 伊藤卓也

11:40 ■ 一般研究 I

薬用植物内生菌のゲノム情報に立脚した新規有用化合物の探索

代表者: 松田侑大(東京大学大学院薬学系研究科 助教)

分担者: 森田洋行(天然物化学分野 教授)

12:00 昼食

13:00 ■ 一般研究 I

漢方薬の新品質評価法の開発を目指したメタボロームデータと生物活性の相関解析

代表者: 原田和生(大阪大学大学院薬学系研究科附属薬用植物園 助教)

分担者: 小松かつ子(生薬資源科学分野 教授)

13:20 ■ 一般研究 I

ヒト腸内細菌由来プエラリン代謝酵素の単離と遺伝子クローニング

代表者: 中村賢一(鈴鹿医療科学大学薬学部 助手)

分担者: 朱 姝(生薬資源科学分野 助教)

座長: 早川芳弘

13:40 ■ 一般研究 I

隔離飼育動物モデルにおけるエピジェネティックな精神神経性障害の発症機構解明と薬物(和漢薬)制御

代表者: 矢部武士(摂南大学薬学部複合薬物解析学 教授)

分担者: 荒木良太(摂南大学薬学部複合薬物解析学 助教)

分担者: 松本欣三(複合薬物薬理学分野 教授)

14:00 休憩

14:10 ■ 一般研究 I

腹部外科手術周期における大建中湯の効果

代表者: 山本 寛(滋賀医科大学外科学講座 講師)

分担者: 門脇 真(消化管生理学分野 教授), 林 周作(同分野 助教)

14:30 ■ 一般研究 I

補剤の免疫調節作用における骨髄由来免疫抑制細胞(MDSC)の役割

代表者: 堀江一郎(東京理科大学薬学部 助教)

分担者: 済木育夫(病態生化学分野 教授)

座長: 小松かつ子

14:50 ■ 特定研究

和漢薬のターゲットタンパク質のインシリコ探索

統括者: 梅寄雅人(国際共同研究分野 特命准教授), 分担者: 門脇 真(消化管生理学分野 教授)

代表者: 立川仁典(横浜市立大学大学院ナノシステム科学研究科 教授),

分担者: 山西芳裕(九州大学高等研究院 准教授)

15:10 閉会挨拶

共同利用・共同拠点代表者 柴原直利 (和漢医薬学総合研究所長)



日時: 平成27年3月3日(火)

10:00~15:20

会場: 富山大学和漢医薬学総合研究所
民族薬物資料館3階会議室

□

主催



富山大学
和漢医薬学
総合研究所

連絡先: 富山大学研究協力グループ
076-434-7684